

まってきました！

お水の冷たさが気持ちよい季節になりました。

「はだしになっていい？」「水たまり気持ちいいよ」と徐々に遊びも大胆になってきました。

そこで体操パンツで遊ぶ「お水遊び」も始まりました。

椅子の上に自分が着てきた衣服を脱いで、きちんとたたみます。

「うちの子は洋服脱げるかしら」とご心配でしょうが、お水遊びをやりたい気持ちが子どもたちのやる気に繋がり、案外すぐに脱げるようになります。

しかしその気持ちが強く、脱ぎっぱなし現象が起こります。結果自分の脱いだものが分からず「どこ？」「ない！」になって困る経験をします。

先生たちに声をかけてもらいながら本人なりのたたみ方で物の始末を覚え、水遊び用の上着に着替え、体操パンツをはいて、園庭に飛び出していきます。

先日、今年初めて体操パンツをはいたお子さんが、お庭の遊具のボール(料理用)に水を汲んで頭からかぶって友達ときゃーきゃー笑っている姿は、まさにこの時を待ちに待っていた様子でした。

砂場に穴を掘り、水を汲んで池や川を作りながら、泥の中に腰までつかって楽しんでいる子たち。地面にお水を撒いて泥の上を歩いて足の裏で感触を楽しんでいる子、さら粉に水を加えて泥パックと言って体に付けて、ひんやりした泥の感触も楽しんでいます。

水や砂の性質を肌で感じ学び、心も体も解放されて、より笑い声が聞こえるお庭です。

遊びが終わった後は、足を洗い泥だらけのお子さんはシャワーを浴び、たたんだ衣服を着ます。

年少さんでも何とか自分で着ようとする姿に応援！前と後ろが違っていても頑張ってきた証としてご家庭でもほめてあげてください。中には、前後だけでなく裏表も違い、すべての服がそうなったお子さんもいて、逆にそれでもちゃんと着ているのには驚かされました。

これができる季節も限られ、また幼稚園時代だからできるのかもしれませんが。

全身で思いっきり楽しんでほしいと思います。